



期間 令和8年 6月6日(土) ~ 8月1日(土) [全5回]

実施場所 九州女子大学 弘明館
〒807-8586 八幡西区自由ヶ丘1-1 (28ページアクセス参照)

申込・問合せ先 九州女子大学・九州女子短期大学 地域教育実践研究センター
〒807-8586 八幡西区自由ヶ丘1-1
TEL:693-3134 FAX:603-6453

時間 10:30~12:00

応募締切

5月15日(金)

スマートフォンからも
お申込みできます▶



定員 20名

受講料 4,000円

受講生への
メッセージ

実施機関：九州女子大学・九州女子短期大学 地域教育実践研究センター

私たちの生活、そして世界の人々の暮らしには、先人の知恵や社会集団ごとの多様な文化が織り込まれています。その文化を読み解きながら、「私たちの幸せ、そして社会の幸せとは何か」を共に考え、理解を深め、未来社会を創造するアイデアを描いていきましょう。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	6/6 (土)	ウェルビーイングな空間をデザインしよう (その1) ウェルビーイングとは何か？ポストSDGsに向けて、研究者や企業の取り組みを紹介します。 身近な私のウェルビーイングから社会のウェルビーイングにつなげるアイデアを共に考えましょう。	九州女子大学 教授 高原 浩之
2	6/27 (土)	ウェルビーイングな空間をデザインしよう (その2) デザインとは「思い」を形にすることです。その「思い」を形にする空間デザインの事例やプロセスを紹介します。 一緒にウェルビーイングな空間づくりにチャレンジしましょう。	一級建築士、APEC アーキテクト、 日本建築士会連合会国際委員。建築 デザインを専門として「人とまちが元 気になるデザイン」を追求した実務 経験を基に、大学教員として次世代 の人材育成に取り組んでいます。
3	7/4 (土)	中国の食文化 7年間に渡る留学時代から今日まで、中国各地を訪れました。気候、風土、民族、信仰、風習などの差異で、様々な食文化が展開されています。私の体験に基づき、中国の食文化についてお話します。	九州女子大学 非常勤講師 鳥丸 知子
4	7/11 (土)	中国 (少数民族) の染織と生活 中国は56民族から成る多民族国家で、染織品は民族の独自性を表す役割を持ち、伝承技法や叡智を駆使して、日常生活の中で作られてきました。私の研究対象である苗族の染織と生活のお話をします。	民間に現存する伝統的な染織技術 の現地調査を世界各地で行って います。
5	8/1 (土)	現代中国の変容と人々の暮らし 中国の経済発展、世界的躍進には目をみはるものがあり、生活や社会も大きく変化しています。20世紀後半からの激動の時代を中国で過ごした体験をもとに、人々の暮らしの変化についてお話します。	

スポット受講
詳細は2ページ
料金
1,000円/回
3回限り